

鳥取大学優秀ポートフォリオ賞受賞の感想

学部・学科・学年：地域学部地域学科地域創造コース 3年

氏名：木村海翔

鳥取市、ひいては鳥取県を舞台とした地域活動に取り組み始めたことを機に、これまでの学内外の学修成果を文章化し整理することを目的として、昨年度からeポートフォリオへの記載と優秀ポートフォリオ賞への応募を始めました。残念ながら、昨年度は優秀ポートフォリオ賞受賞に至りませんでした。しかし、本学の基本理念である「知と実践の融合」を意識して、「学内での知（学び）」と「学外での実践」、あるいは「学外での知（学び）」と「学内での実践」を相互に関連付けてeポートフォリオに学修成果を個別具体的に記載した結果、令和7年度の優秀ポートフォリオ賞を受賞することができました。

「継続は力なり」といったことわざもあるように、学内外の学修を諦めずに継続するとともに、eポートフォリオへの記載も諦めずに継続する。その成果を優秀ポートフォリオ賞授賞といった形で評価いただき「eポートフォリオに取り組んで良かった」と大変嬉しく報われた気持ちになりました。たとえ、受賞に至らなかったとしても、担当教員からコメントを頂けるため、eポートフォリオへの記載は客観的に自分の学修成果を映し出す「鏡」にもなります。加えて、私は現在、大学3年生であり、就職活動にも取り組んでいます。就職希望先に提出するエントリーシートの記載にあたり、自己分析や自己PR、ガクチカの内容を考える上でeポートフォリオはその参考として大いに役立ちます。そのため、私の周りにいるeポートフォリオの存在を知らない学生、知っていても面倒くさいと感じてeポートフォリオに学修成果を記載していない学生にも強くおすすめしたいと考えています。

最後に、私の学修成果を評価し優秀ポートフォリオ賞に選んでいただいた大学関係者の皆様、私の学内外の学修を支えてくださった皆様に心より感謝を申し上げます。受賞した優秀ポートフォリオ賞を励みに、さらなる学修に一生懸命取り組んでまいります。

学部・学科・学年：域学部地域学科地域創造コース 3年

氏名：松下明香里

優秀ポートフォリオ賞を受賞して嬉しく思います。eポートフォリオを入力していくと、自分自身が大学や学外を通して、これまで何を学んできたのか、その学びから何を得たのかを考えるきっかけになり、自身のこれまでを振り返ることができました。私は、今回、eポートフォリオに講義で障害や子どもに関することを学び、そこから関心を持って、AL認定証という障害や福祉に関する様々な知識が問われる試験を受けた話と子ども食堂や学習支援のボランティアに行くようになった話、鳥取市で取組まれているつながりサポーター養成研修を受け、認定証を受けた話を書きました。これらの話を書いていく中で自分が、子どもや福祉に関心があることが分かり、現在は卒業論文の題材として子ども食堂を取り扱おうと考えています。現在は、地元で親が始めた子ども食堂のボランティアに参加しており、今後も継続する予定ですので、来年度のポートフォリオにその活動を記載したいと思います。今回の受賞をきっかけに今後も学内外両方で学びを深め、学力だけでなく、鳥取大学で問われている「人間力はどうだ」という言葉も意識して卒業論文や就職活動に励んでいきたいと思います。

学部・学科・学年：医学部・生命科学科・3年

氏名：高橋真衣

この度、昨年に引き続き鳥取大学優秀ポートフォリオ賞を受賞できたことを、大変光栄に思います。特に、2025年2～3月に東京医科大学で研究インターンシップを行った経験について記載いたしました。これは大学のプログラムではなく、私が個人的に東京医科大学の教授にお願いする過程で実現したものであり、これまで本学には学部生の研究委託制度が存在しませんでした。その中で、学級教員である久郷先生ならびに教授会にて承認して下さった先生方、そして両大学の事務の皆さまに深く感謝申し上げます。

このインターンシップでは、生化学・分子生物学的実験の基礎や、研究の進め方・考え方を身につけることができました。また、研究室の先生方や学生の皆さまと非常に良い関係を築くことができ、私にとって大変貴重な学びとなりました。

eポートフォリオ作成の過程では、自身の学修・研究・課外活動を体系的に振り返り、成長プロセスを再確認することができました。このような機会により、自分が何を大切にし、どのような研究者を目指すのかを改めて考えるきっかけとなりました。

現在はアメリカのPh.Dプログラム進学に向けて研究実績や英語力の強化に励んでいます。今後も探究心を持ち続け、生命科学分野の学びと研究に真摯に向き合い、社会に貢献できる研究者を目指して努力してまいります。

学部・学科・学年：工学部化学バイオ系学科 4年

氏名：竹下佳穂

この度は昨年度に引き続き、優秀ポートフォリオ賞をいただきまして、非常に嬉しく思います。

ポートフォリオを記録することで、日々の何気ない出来事も自分の中に蓄積される経験になるのだと実感を得ることができました。可視化することの大切さをこれからも心に留めていきたいと思います。

学部・学科・学年：工学部機械物理系学科 4年

氏名：山仲雛子

私は、去年から今年にかけ、主に語学勉強に力を入れてきました。TOEICに始め、IELTSの受験に挑戦し、目標スコアを達成することができたこと、また、鳥取大学で行われている語学力強化コースに参加し、週2回英会話への参加もしてきたことを中心にeポートフォリオに記載しました。授業や研究等、普段の大学生活で取り組んでいることに加え、授業外での活動も含めてeポートフォリオに記載し、それらを評価していただける貴重な機会になったと思います。今後も引き続き、自分の活動を振り返る場として活用していきたいと思います。